事例No.	2734
公表年度	R5
団体の属性	一般市
団体名	奈良県生駒市

事例区分	地域活性化

タグ	・電気事業 ・地域運営組織 ・関係人口

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

奈良県生駒市

出典

令和２年度ふるさとづくり大賞事例集

地方自治体表彰

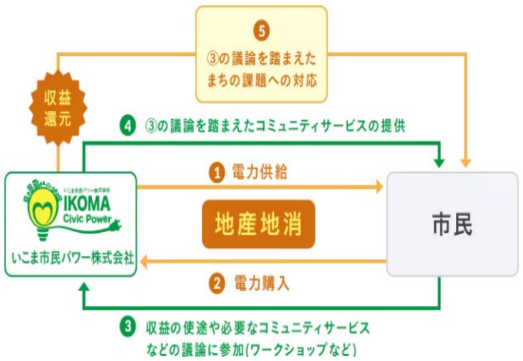
奈良県生駒市

定住促進　安心・安全なまちづくり　観光振興・交流　環境保全

コミュニティ　その他（電力事業、コミュニティ事業、シティプロモーション）

概　要

大都市近郊の住宅都市として市民力を活用したまちづくりを目指し、平成26年３月には環境モデル都市に、令和元年７月にはＳＤＧｓ未来都市に選定された。令和元年11月には「ゼロカーボンシティ」を宣言。幅広い分野での総合的な取組の展開を目指している。



【「いこま市民パワー株式会社」による日本版シュタットベルケモデル構築事業】

評価された点

・電力事業を通してローカルなエネルギー経済圏の構築を模索している点は評価できる。現時点で9割が大阪ガスからの購入であり、課題はあるが、これが更なる地域経済循環の構築に結びつくと面白い。
・地域に即した形でSDGsに先進的に取り組む姿勢が素晴らしい。
・【先進性】市民団体が参画する自治体新電力。【継続性】①電力事業の安定。②補助に頼らないコミュニティ事業。③事業開始6年となるSNS発信事業。【発展性】①電力事業の拡大。②コミュニティ拠点の充実・ICTの活用。③ポータルサイトやイベント企画。【自主性】①いこま市民パワー（電力）。②地域住民（コミュニティ）。③市民目線の情報発信。【連携】①いこま市民パワー出資団体の連携。②いこま市民パワーの自治会等への支援。③奈良県からの依頼・カメラメーカーからの協賛。【効果】①事業収益の市内への還元（電気料金）。②移動支援、買い物支援、交流の場の創出。③新たな活力の創出と生駒市の知名度向上。



【100の複合型コミュニティづくり】





【市民PRチーム「いこまち宣伝部」】